

エンジニアリングチェーンの取組み

目次

- 1) エンジニアリングチェーンの取組み
- 2) ECALGA納入仕様書交換Ver2006A(改訂)
- 3) ECALGA廃止品情報交換Ver2006A(新規)
- 4) 技術情報交換導入ガイド

ECALGAの標準化範囲

従来の受発注伝票データの大量伝送から、開発・設計段階のエンジニアリング情報と、サプライチェーン系の所要・供給計画・予約等の調整業務を電子化、シームレス化。



(ECALS)
カタログ情報

電子化範囲の拡大

(従来EDI)
基本取引 (注文、買掛、支払、..)

所要+予約、所要協業

新製品情報交換

納入仕様書情報交換

購入仕様書情報交換

環境情報交換

見積、サプル情報交換

廃止品情報交換

倉庫事業者預託

コンサイメント

JITモデル

コラボレーション範囲の拡大

エンジニアリングチェーンの今後のスケジュール

	2006/上	2006/下	2007/上
納入仕様書情報交換	Ver2006リリース 導入	導入拡大	
廃止品情報交換	Ver2006リリース 実証実験	導入	
購入仕様書情報交換			Ver2007リリース
新製品情報交換			Ver2007リリース
技術見積/サンプル 情報交換			Ver2007リリース

目次

- 1) エンジニアリングチェーンの取組み
- 2) ECALGA納入仕様書交換Ver2006A(改訂)
- 3) ECALGA廃止品情報交換Ver2006A(新規)
- 4) 技術情報交換導入ガイド

納入仕様書交換Ver2004A→2006A変更点

- 1) ビジネスドキュメントの簡素化
- 2) 環境情報の追加
- 3) 電子署名の追加

ビジネスドキュメントを簡素化

(1) クラス全体の削除

- C00241 発注側照査者
- C00242 発注側承認者
- C00244 受注側照査者
- C00245 受注側承認者
- C00248 商社取引参考情報(商社)

(2) 項目の削除例

1) クラスC00240 発注側担当者の下記項目を削除

- 18159 発注側担当者郵便番号
- 18160 発注側担当者住所
- 18161 発注側担当者住所(漢字)
- 18162 発注側担当者電話番号
- 18163 発注側担当者FAX番号

2) クラスC00243 受注側担当者の下記項目を削除

- 18183 受注側担当者郵便番号
- 18184 受注側担当者住所
- 18185 受注側担当者住所(漢字)
- 18186 受注側担当者電話番号
- 18187 受注側担当者FAX番号

削除した項目数: 108項目

環境情報の追加

環境情報交換は、いくつかの交換方法があります。

環境情報の運用

環境情報を求められた場合、受注者は付帯情報として表、またはCSV等のファイル形式で添付する。

管理負荷物質の要否、ファイル形式等はTPAで決める。

JGPSSIで定めたファイル形式を推奨する。

環境情報のみで交換する場合は、環境情報交換モデルを適用する。

現在

・納入仕様書交換

・環境情報交換

将来

・納入仕様書交換時に
環境情報を添付して交換

納入仕様書の運用

(1) 電子データを原本とする場合

- 1) 納入仕様書は、PDFで交換する。
- 2) 電子署名と電子証明書でペーパーレス化を図る。

(2) 紙を原本とする場合

- 1) 仕様確定までは、PDFで交換する。
- 2) 仕様確定後、納入仕様書を紙で提出する。

目次

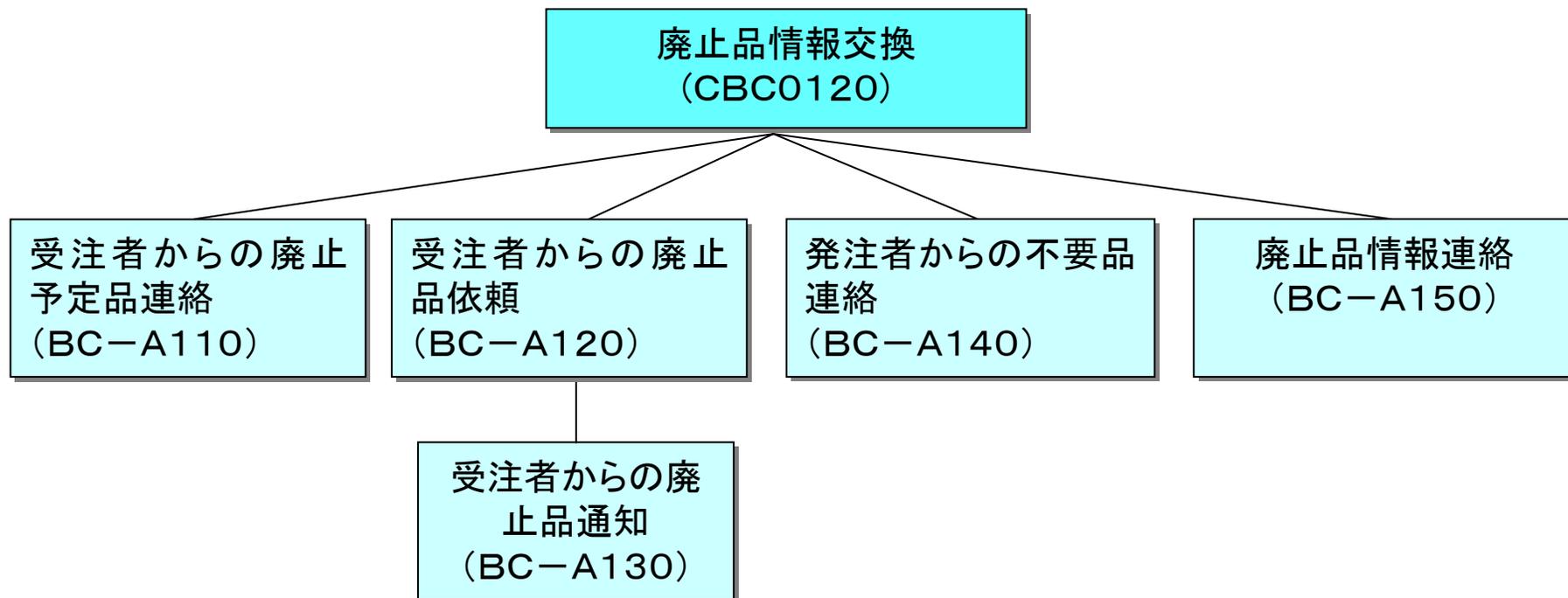
- 1) エンジニアリングチェーンの取組み
- 2) ECALGA納入仕様書交換Ver2006A(改訂)
- 3) ECALGA廃止品情報交換Ver2006A(新規)
- 4) 技術情報交換導入ガイド

廃止品情報交換の目的

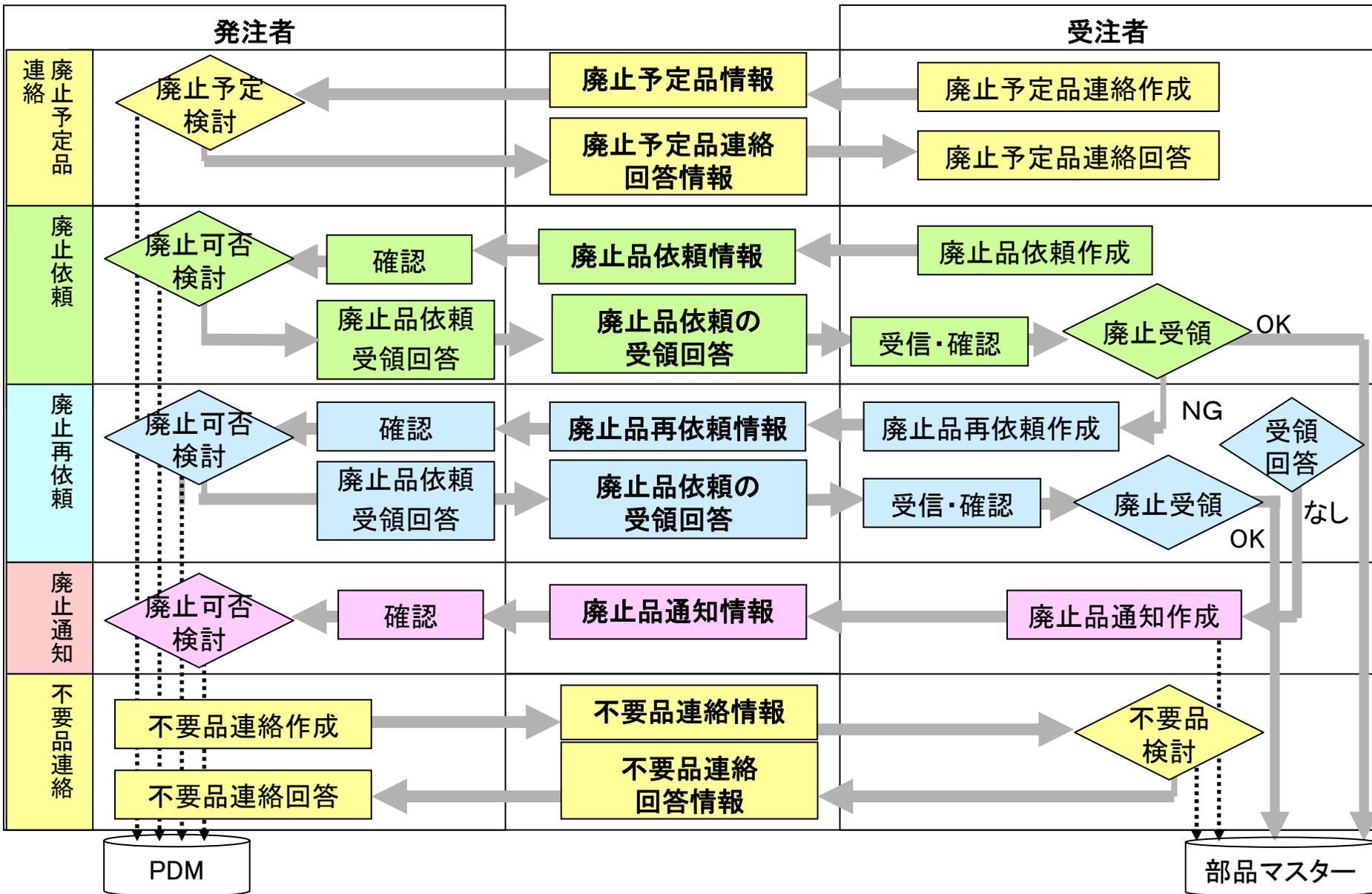
目的

製品設計における採用部品の選定において、発注者と受注者が、「廃止品情報」をタイムリーに交換、企業間で情報を共有し、発注者の社内データベースへの容易な取り込みを実現する。データベース化することで、発注者の新規製品への採用を防止すると共に、既製品に採用されている対象廃止品の、スムーズな代替の実現を目指す。

廃止品情報交換の構成



廃止品情報交換の概要フロー



ビジネスドキュメント

(例)廃止予定品情報

廃止予定対象品情報

廃止予定品品番

廃止予定品連絡情報

代替品情報

部品分類コード

部品分類名称

部品分類名称(漢字)

廃止予定品名

廃止予定品名(漢字)

廃止予定品シリーズ扱い区分

廃止予定品ファミリー又はシリーズ名

廃止予定品ファミリー又はシリーズ名(漢字)

納入仕様書番号(発注者)

納入仕様書番号(受注者)

シリーズ品の運用

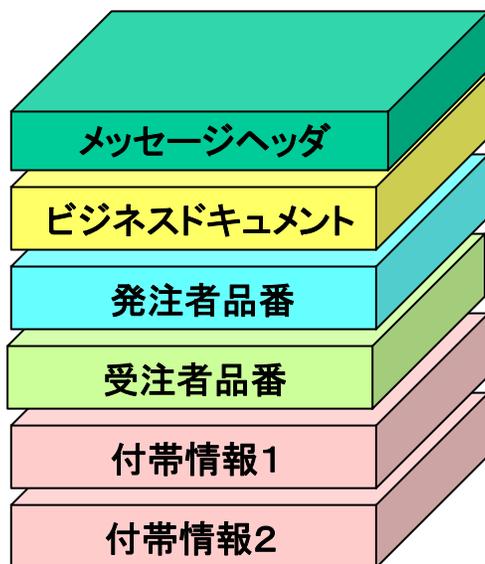
廃止対象品がシリーズ品の場合、受注者は、シリーズの一覧表を作成し、廃止受領回答欄を設けた、表形式ファイルを添付する。

<例>半固定ボリューム一覧表

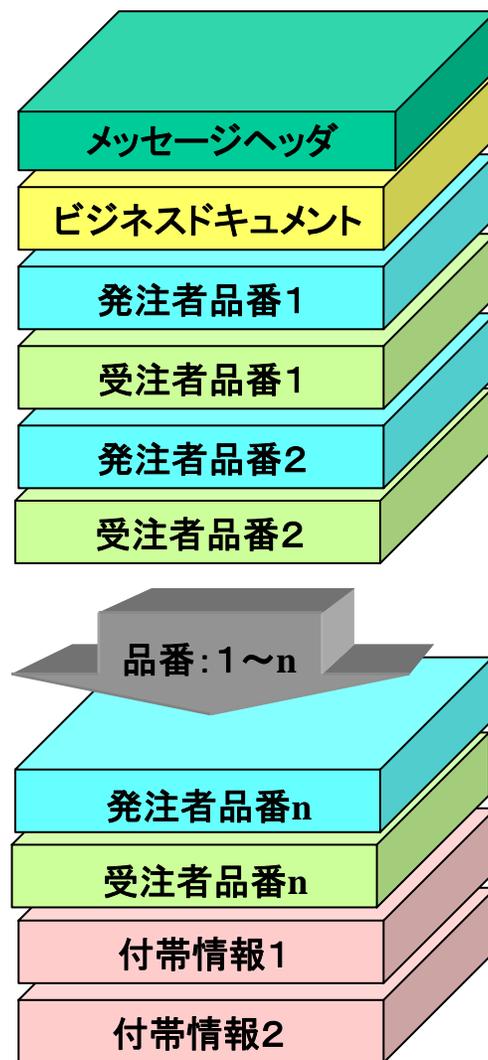
発注者廃止品番	受注者廃止品番	抵抗値(Ω)	廃止受領
ABCD-101-001	1234567-12	100	1
ABCD-102-001	1234567-13	1K	
ABCD-103-001	1234567-14	10K	1
ABCD-104-001	1234567-15	100K	1

廃止品情報交換モデルの電文構成

単品



シリーズ品



目次

- 1) エンジニアリングチェーンの取組み
- 2) ECALGA納入仕様書交換Ver2006A(改訂)
- 3) ECALGA廃止品情報交換Ver2006A(新規)
- 4) 技術情報交換導入ガイド

技術情報交換導入ガイドの構成

- I. 「技術情報交換」の目的と概要
- II. 技術情報交換
 - II-1 納入仕様書情報交換
 - II-2 廃止品情報交換
- III. 共通編
 - 1. システム構成とセキュリティ対策
 - 1.1 システム構成
 - 1.2 セキュリティ対策
 - 2. 導入手順
 - 2.1 導入の合意
 - 2.2 社内環境の整備
 - 2.3 実用時の手順
- IV. 資料編
 - 1. 用語の説明
 - 2. 付録

技術情報交換導入ガイドの構成

I. 「技術情報交換」の目的と概要

II. 技術情報交換

II-1 納入仕様書情報交換

II-2 廃止品情報交換

II-3 購入仕様書情報交換
セキュリティ対策

II-4 新製品情報交換

II-5 見積情報交換

II-6 サンプル手配情報交換

IV. 目次

1. 用語の説明

2. 付録

技術情報交換の目的と対象者

目的

- 技術情報交換の概要の理解
- 自社にシステム環境を構築して実務に利用



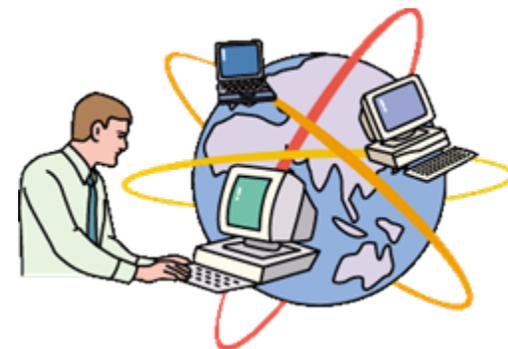
《発注者》

- ・ 設計開発部門
- ・ 資材調達部門
- ・ システム部門



《受注者》

- ・ 設計開発部門
- ・ 営業部門
- ・ システム部門



納入仕様書の電子署名

納入仕様書(紙)

納入仕様書

発注者品番	AA11
受注者品番	BB22
部品名称	○△□

発注者受領印



受注者印



表紙

仕様

図面

付帯記述

日付印

納入仕様書(PDF)

納入仕様書

発注者品番	AA11
受注者品番	BB22
部品名称	○△□

発注者



受注者



表紙

仕様

図面

付帯記述

電子署名

納入仕様書の電子署名

電子署名

ペーパーレス化を行うためにPDFで電子化された納入仕様書に対して、従来の紙での納入仕様書と同様な印鑑を押印する行為を電子署名で代替します。

「電子署名」対応アプリケーションとの組合せで、改ざんを防止し原本性を確認することに加え、電子署名を確認することで、発注者署名・受注者署名を確認して成りすましの防止ができます。

電子証明書

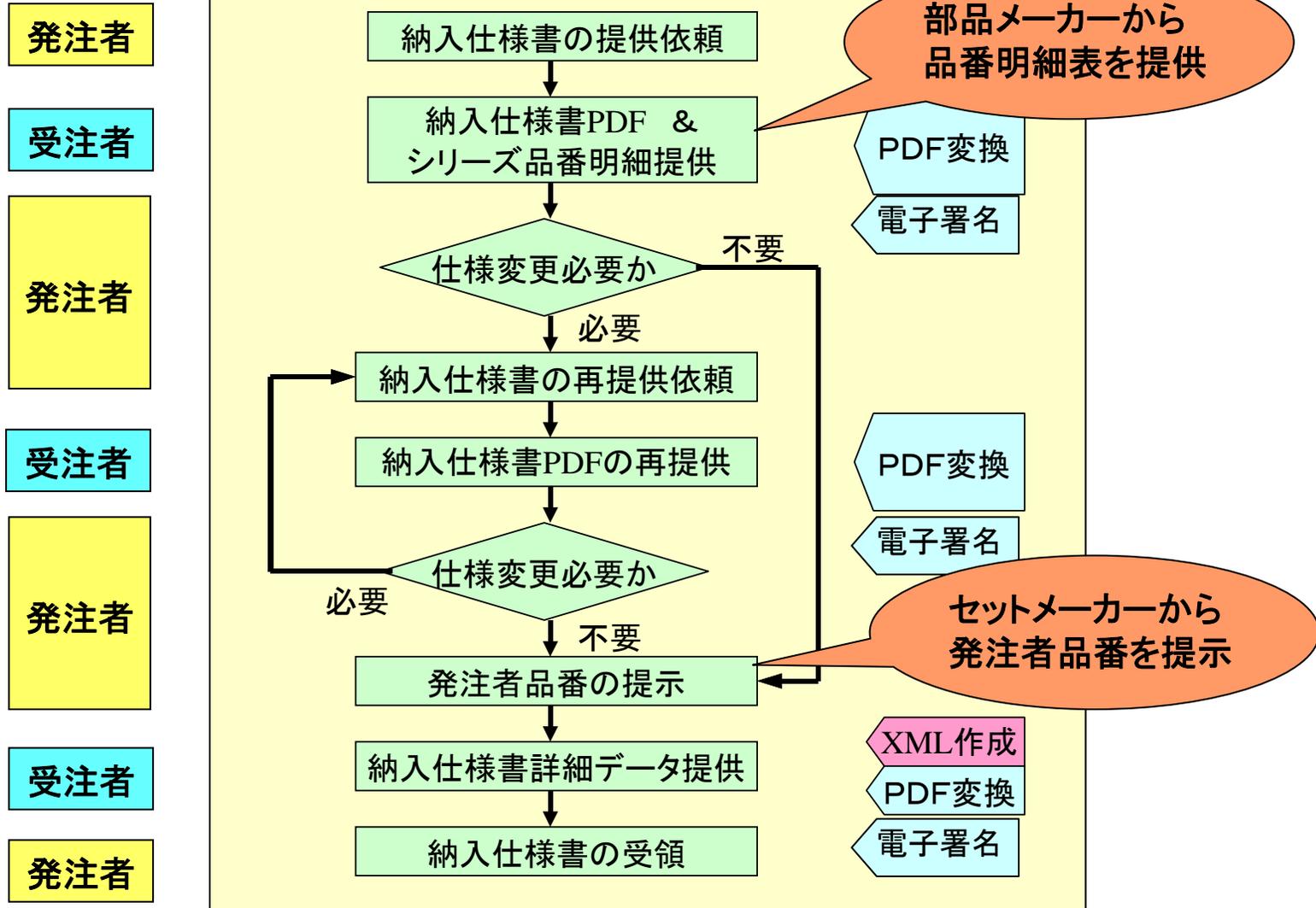
- ・第三者認証機関で発行
- ・電子署名対応アプリケーション

電子署名のプロパティ

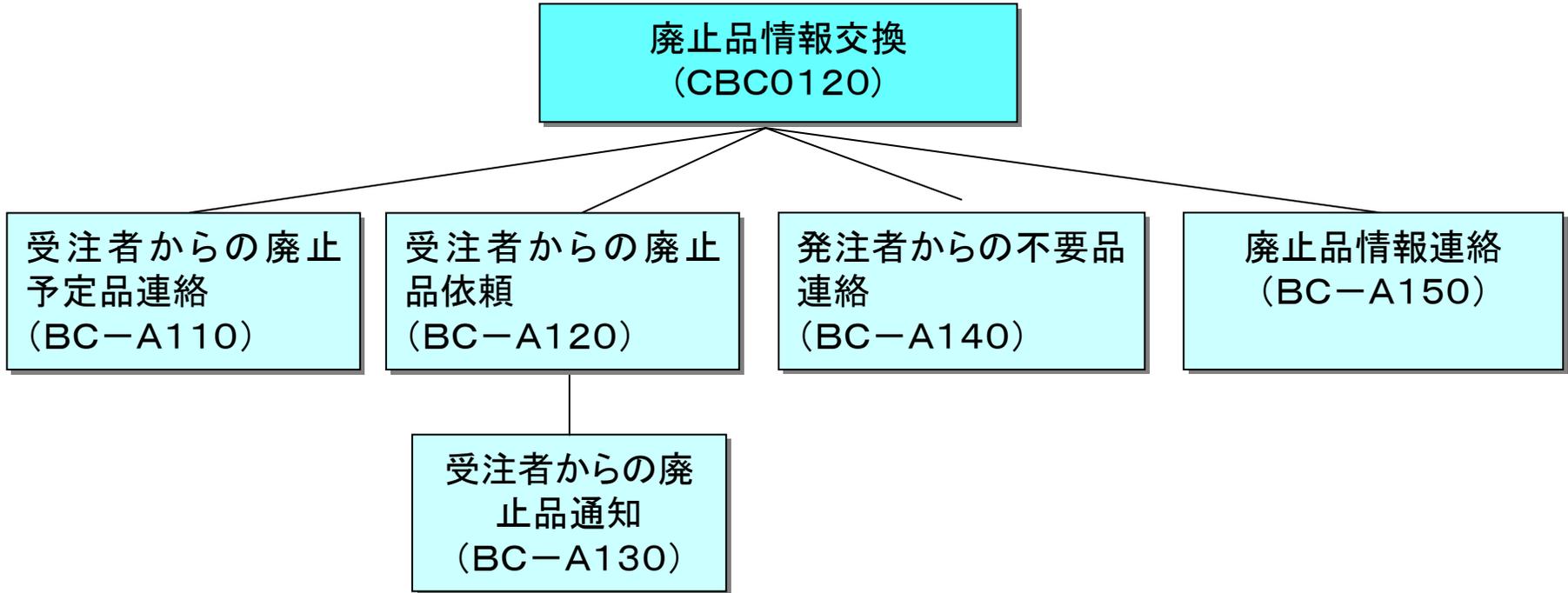
- ・会社名
- ・所属部署名
- ・署名者氏名
- ・電子メールアドレス

納入仕様書情報交換(シリーズ品の運用)

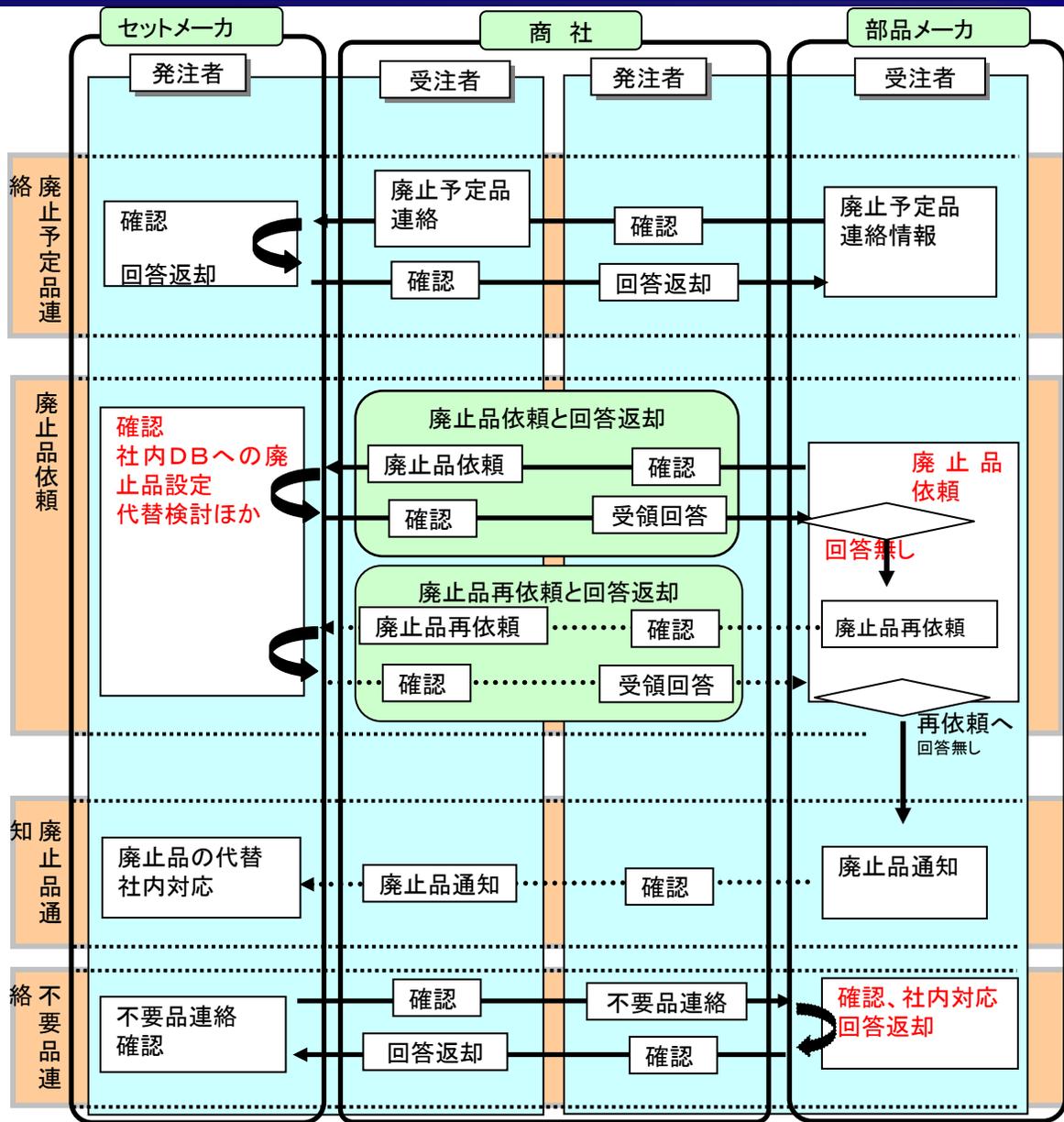
納入仕様書交換運用フロー: BC-A010の例



廃止品情報交換の構成



商社を介した廃止品情報交換の概要フロー



廃止品情報交換の期待効果

「廃止予定品連絡」を送信

部品メーカーA社
営業担当

こうして廃止予定部品の新規の採用が未然に防がれた！

新規採用停止フラグがある。じゃあ、別の部品を探そう。

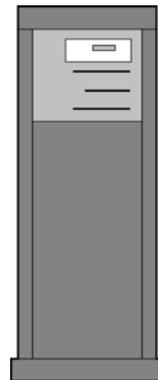
部品を検索と！

A社から「廃止予定品連絡」がきている。PDMに新規採用停止フラグを立てよう。



セットメーカーB社
設計担当

PDM



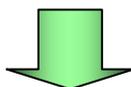
セットメーカーB社
資材／部品技術担当

Ⅲ. 共通編(2. 導入手順)

2.1 導入の合意

納入仕様書交換相手の確認(発注者)

- (1) 社内環境の整備
- (2) トライアル相手の選定
 - ・受注者の社内整備状況を確認



事前合意の締結

- (1) 取引基本契約、EDI取引基本契約等の締結を前提に、CPA、TPAを締結
 - 1) CPAは、導入ガイド「2.5項:システム構成」を参照
 - 2) TPAは、発注者が発行し、受注者と協議して締結する。

ECALGA